岐阜アスレティックリハビリテーション研究会　体験会・勉強会

●「野球」の競技特性を知るための体験会
　日時：平成３０年６月１７日（日）
　場所：GIFU SPORTS FOREST

●勉強会
・「体験会のフィードバック」
・「少年野球肘健診の活動報告」
・「高校野球日本選抜台湾遠征トレーナー帯同報告」
日時：平成３０年7月１４日（土）
場所：ハートフルスクエアＧ

臨床において、「野球」に関する症例を担当することがあると思います。スポーツリハビリテーションの中でも、「野球」は遭遇する頻度の高い競技ではないでしょうか。その際、野球の競技特性を知らずして、治療介入および指導することが難渋すると思われます。これらを解決する第一歩として、セラピスト自らが「野球」を体験し、競技特性を学ぶ機会を設けました。

体験会では、野球経験の無い方から、現在も現役のプレーヤーまで幅広く参加していただきました。経験の浅い方は、野球の競技特性を知り、経験者は理学療法士の視点で野球の動作を考えるきっかけとなったのではないでしょうか。

勉強会では、当会で数年前から参加活動を行っている「少年野球肘健診」と当会所属理学療法士の「高校野球日本選抜台湾遠征帯同報告」を行いました。これらの活動への積極的な参加が理学療法士の職域拡大になると改めて気づかされました。体験会のフィードバックでは、ウォームアップ・クールダウンの重要性の講義、そして、先に行われた体験会で撮影した参加者のビデオ映像を基に、動作分析および治療介入の提案を行いました。野球に携わる経験の豊富なセラピストの視点をいくつか紹介できたと思います。また、体験会の参加者自身がモデルとなっているため、イメージしやすかったのではないかと思います。

今回の体験会および勉強会を通して、「野球」に関わる症例へ、より良いセラピーが提供できるよう、努めていきたいと思います。

今後も、このような企画を考えていきます。皆様の参加を心待ちにしております。

（文責　岡田）